

令和3年度 学校関係者評価表

(自:令和3年4月1日 至:令和4年3月31日)

- ◆ 実施日:令和4年3月21日(月)
- ◆ 場所:モア・ヘアメイクカレッジ事務所
- ◆ 学校関係者評価委員
 - <学識経験者> 崇城大学芸術学部 岩上 孝二
 - <美容関係企業及び業界団体>
 - 株式会社きくや美粧堂 幸若 晋平
 - TRAP HAIR 寺田 裕一
 - <本校卒業生> NIWA hair 野田 瞳
 - <保護者> 一村 智弘
 - <学校代表> 施設長 松本 栄子
 - 学校長 松嶋 浩明
 - 事務長 畑中 邦英

専修学校モア・ヘアメイクカレッジ

令和4年3月21日(月)

◆評価項目の達成及び、取組状況

(基準 1) 教育理念・目標

No.	評価項目 【適切:4、ほぼ適切:3、やや不適切:2、不適切:1】	自己評価	関係者評価
1	学校の理念・目的・育成人材像は定められているか（専門分野の特性が明確になっているか）	4	4
2	学校における職業教育の特色は設定されているか	4	4
3	社会経済のニーズを踏まえた学校の将来構想を抱いているか	4	4
4	学校の理念・目的・育成人材像・特色・将来構想などが学生・保護者等に周知されているか	4	4
5	各学科の教育目標・育成人材は、学科等に対応する業界のニーズに向けた方向づけがなされているか	4	4

評価項目	自己評価	学校関係者評価
<p>① 学校の理念・目的・育成人材像は定められているか（専門分野の特性が明確になっているか）</p> <p>② 学校における職業教育の特色は設定されているか</p> <p>③ 社会経済のニーズを踏まえた学校の将来構想を抱いているか</p> <p>④ 学校の理念・目的・育成人材像・特色・将来構想などが学生・保護者等に周知されているか</p> <p>⑤ 各学科の教育目標・育成人材は、学科等に対応する業界のニーズに向けた方向づけがなされているか</p>	<ul style="list-style-type: none"> 本校の教育理念・教育目標・教育方針・アドミッションポリシーとしては、「学校教育法及び美容師法並びに中小企業等協同組合法に基づき、美容経営者が協業精神と相互扶助精神に基づき、美容師の資質向上・技術スキルの高い美容師育成を目指すとともに、社会人及び職業人として自立精神を涵養するとともに、美容業を通じてお客様の「美と健康(ビューティーアンドヘルシー)」を提供することができる美容師養成を目標とする。」としており、学外に対しては、SNS、ホームページ、募集パンフレットで開示し具体的に示している。入学生に対しては、教職員が入学前説明会及び初日のオリエンテーションで周知している。 教育内容については他校との差別化と向上を図るべく、理念・教育目標の実現に向け教育課程表を適時見直している。 課題は解消されていると考えているが、新たに課題が見つかり次第対応する。 	<ul style="list-style-type: none"> 本校は熊本市内の美容室が設立した共同組合立の学校であり、業界の発展のために産学協働の下努めている。また職業訓練としての特色もしっかり設定されていることを評価します。 今後も業界の発展のために学校の理念に基づき学校教育がなされることを期待します。

(基準 2) 学校運営

No.	評価項目 【適切:4、ほぼ適切:3、やや不適切:2、不適切:1】	自己評価	関係者評価
1	目的等に沿った運営方針が策定されているか	4	4
2	運営方針に沿った事業計画が策定されているか	4	4
3	運営組織や意思決定機能は、規則等において明確に具現化したり、有効な機能化を図っているか	4	4
4	人事、給与に関する規定等は整備されているか	4	4
5	教育、財務等の組織整備など意思決定システムは、整備されているか	4	4
6	業界や地域社会等に関するコンプライアンス体制が整備されているか	4	4
7	教育活動等に関する情報公開が適切になされているか	4	4
8	情報システム化等による業務の効率化が図られているか	4	4

評価項目	自己評価	学校関係者評価
① 目的等に沿った運営方針が策定されているか	<ul style="list-style-type: none"> ・ 学校運営については運営委員会で意思決定した運営方針や事業計画に基づいて実施しており、学校運営を行うための諸規程や諸規則については整備しており適切に運営している。 ・ 教育活動に関する情報はホームページや SNS などで適時公開している。 ・ 今後も、運営方針、事業計画の精度や実行する為の人員の養成は怠る事なく遂行していく。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 運営方針の策定、事業計画の策定は良好であると思われます。 ・ 意思決定機能については、校長をはじめ、管理職で協議しすべての職員に伝達されていることが見受けられます。 ・ snsによる情報公開については、さらに強化するとのことで期待をしています。今までのsnsについても引続き公開し、広く周知されることを期待します。
② 運営方針に沿った事業計画が策定されているか		
③ 運営組織や意思決定機能は、規則等において明確に具現化したり、有効な機能化を図っているか		
④ 人事、給与に関する規定等は整備されているか		
⑤ 教育、財務等の組織整備など意思決定システムは、整備されているか		
⑥ 業界や地域社会等に関するコンプライアンス体制が整備されているか		
⑦ 教育活動等に関する情報公開が適切になされているか		
⑧ 情報システム化等による業務の効率化が図られているか		

(基準 3) 教育活動

No.	評価項目 【適切:4、ほぼ適切:3、やや不適切:2、不適切:1】	自己評価	関係者評価
1	教育理念等に沿った教育課程の編成・実施方針等が策定されているか	4	4
2	教育理念、育成人材像等や業界のニーズに踏まえた学科の修業年限に対応した教育到達レベルや学習時間の確保は明確にされているか	4	4
3	学科等のカリキュラムは体系的に編成されているか	4	4
4	キャリア教育・実践的な職業教育の視点に立ったカリキュラムや教育方法の工夫・開発は実施されているか	4	4
5	関連分野の企業・関係施設等や業界団体との連携を考慮したカリキュラムの作成・見直し等が行われているか	4	4
6	関連分野における実践的な職業教育(産業連携によるインターンシップ、実技、実習等)が体系的に位置づけられているか	4	4
7	授業評価に係る評価体制の確立、及び実施はなされているか	4	4
8	職業教育に対する外部関係者からの評価を取り入れているか	4	4
9	成績評価・単位認定・進級・卒業判定の基準は明確になっているか	4	4
10	資格取得に関する指導体制、カリキュラムの中での体系的な位置づけはあるか	4	4
11	人材育成目標の達成に向け授業を行うことができる要件を備えた教員を確保しているか	4	4
12	関連分野における業界等との連携において優れた教員(本務・兼務含む)を確保するなどマネジメントが行われているか	4	4
13	関連分野における先端的な知識・技能等を修得するための研修や教員の指導力育成など資質向上のための取り組みが行われている	4	4
14	職員の能力開発のための研修等が行われているか	4	4

評価項目	自己評価	学校関係者評価
① 教育理念等に沿った教育課程の編成・実施方針等が策定されているか	<ul style="list-style-type: none"> ・ 一人一人の社会的・職業的自立に向け、必要な接客技術や清掃等の指導のほか、教育理念等に沿って必要な基盤となる能力を育てている。 ・ 教員は自発的にサロンで研究(実際のお客様に対応)を行い、常に業界のニーズを察知し教育に取り入れている。 また、まつ毛エクステ、ヘアカラー、ネイル、サロンカット、メイク等の授業も行っている。 ・ 業界のニーズに踏まえて就職・資格取得、学生動向等について、 	<ul style="list-style-type: none"> ・ この分野においては、的確に遂行されていると思います。特にキャリア教育や実践教育が高いレベルで実施されています。 ・ 選択授業制で自分に合った技術の習得、カリキュラムの選択、さらに専門性のある選択授業の導入などで他校にない独自の教育を高く評価します。 ・ 教員一人一人が美容業界や業界に関わるニーズをいち早く察知し、生徒への教育に落とし込まれている様子は、大変素
② 教育理念、育成人材像等や業界のニーズに踏まえた学科の修業年限に対応した教育到達レベルや学習時間の確保は明確にされているか		
③ 学科等のカリキュラムは体系的に編成されているか		
④ キャリア教育・実践的な職業教育の視点に立ったカリキュラムや教育方法の工夫・開発は実施されているか		

<p>⑤ 関連分野の企業・関係施設等や業界団体との連携を考慮したカリキュラムの作成・見直し等が行われているか</p> <p>⑥ 関連分野における実践的な職業教育(産業連携によるインターンシップ、実技、実習等)が体系的に位置づけられているか</p> <p>⑦ 授業評価に係る評価体制の確立、及び実施はなされているか</p> <p>⑧ 職業教育に対する外部関係者からの評価を取り入れているか</p> <p>⑨ 成績評価・単位認定・進級・卒業判定の基準は明確になっているか</p> <p>⑩ 資格取得に関する指導体制、カリキュラムの中での体系的な位置づけはあるか</p> <p>⑪ 人材育成目標の達成に向け授業を行うことができる要件を備えた教員を確保しているか</p> <p>⑫ 関連分野における業界等との連携において優れた教員(本務・兼務含む)を確保するなどマネジメントが行われているか</p> <p>⑬ 関連分野における先端的な知識・技能等を修得するための研修や教員の指導力育成など資質向上のための取り組みが行われている</p> <p>⑭ 職員の能力開発のための研修等が行われているか</p>	<p>取り組んでおり随時外部関係者からの評価を取り入れながらカリキュラムの作成・見直しを行っている。</p> <p>今年度はコロナ禍の中、リモートによる授業も行ったが、カリキュラムの見直しにより授業時数を確保することができた。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 学生に対してはシラバスで各教科の到達目標を示している。その他各授業時間のゴールとスケジュールを示し授業を進めている。 ・ 学修成果として就職については、就職希望者全員が美容業界への就職はできている。また、美容師国家試験においても全国平均を上回る合格率をあげている。 ・ 国家試験不合格者については、夏の国家試験に向けて無料で授業を行うなどのフォロー体制も整えている。 ・ 関係法規以外の教員は現場経験があり、ファッション性の高い感性を高めるための授業を行っている。 ・ コンテスト受賞歴のあるトップスタイリストの教員が、生徒が卒業後にスタイリストになるために必要な技術指導(教育)に当たっている。 	<p>晴らしいと思います。教員自らサロンで技術研鑽を行い学校教育に落とし込むことを高く評価いたします。</p>
---	--	---

(基準 4) 就学成果

No.	評価項目 【適切:4、ほぼ適切:3、やや不適切:2、不適切:1】	自己評価	関係者評価
1	就職率の向上が図られているか	4	4
2	資格取得率の向上が図られているか	4	4
3	退学率の低減が図られているか	3	3
4	卒業生・在校生の社会的な活躍及び評価を把握しているか	4	4
5	卒業後のキャリア形成への効果を把握し学校の教育活動の改善に活用されているか	4	4

評価項目	自己評価	学校関係者評価
① 就職率の向上が図られているか ② 資格取得率の向上が図られているか ③ 退学率の低減が図られているか ④ 卒業生・在校生の社会的な活躍及び評価を把握しているか ⑤ 卒業後のキャリア形成への効果を把握し学校の教育活動の改善に活用されているか	<ul style="list-style-type: none"> ・ 就職・資格取得、学生動向等について、教職員が一体となり、その向上に向けて取り組んでいる。 ・ 資格取得(国家試験合格率)の向上、退学率の低減の仕組みはできているが結果につながるよう教職員全員の連携を強化する。 ・ 例年、年度初めには卒業生の就職講話を実施しており、就職支援、離職率の低減に繋がっている。 ・ 問題発見・学生対応のスピード、学生・保護者との人間関係の構築など、担任力の強化等問題はないと考える。 ・ 地域発展、業界発展のために設立した学校で、地域の美容室との連携は密で、情報交換等も随時行っている。 ・ 卒業生のキャリア形成については、『卒業後いつでも情報を提供し合える関係』の構築のために在学時から信頼関係を大切にしている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ この分野における就職率や美容師国家試験並びに、検定試験取得率については、教員の授業成果を評価します。今後もさらに合格率のアップ並びに継続を期待します。 ・ 退学率の軽減継続を期待します。 <p>また、卒業生の講話は学生にとって大変興味のあることと思いますので、今後も毎年実施され就職活動に生かされることを希望します。</p>

(基準 5) 学生支援

No.	評価項目 【適切:4、ほぼ適切:3、やや不適切:2、不適切:1】	自己評価	関係者評価
1	進路・就職に関する支援体制は整備されているか	4	4
2	学生相談に関する体制は整備されているか	4	4
3	学生に対する経済的な支援体制は整備されているか	4	4
4	学生の健康管理を担う組織体制はあるか	4	4
5	課外活動に対する支援体制は整備されているか	4	4
6	学生の生活環境への支援は行われているか	4	4
7	保護者と適切に連携しているか	3	3
8	卒業生への支援体制はあるか	4	4
9	社会人のニーズを踏まえた教育環境が整備されているか	4	4
10	高校・高等専修学校との連携によるキャリア教育・職業教育の取り組みが行われているか	4	4

評価項目	自己評価	学校関係者評価
① 進路・就職に関する支援体制は整備されているか	<ul style="list-style-type: none"> ・ 例年、キャリアコンサルタントの講演・相談会などを実施し、就職活動に向けた指導を行っているが、今年度も引き続きコロナ禍の中で実施しなかった。 ・ 入学前から持病のある生徒の症状を把握し、発症時の応急処置等の対策は必要に応じ整備している。 ・ 持病のある生徒の情報は随時職員全員で共有する。 ・ 年一回の健康診断を実施している。 ・ 学生支援のための奨学金制度、一人暮らしのためのセキュリティ性の高い住居の紹介など様々な支援体制は整備している。また、学費支援制度の特待生制度他での学費支援制度も充実している。 ・ 業界団体の支援のもと、教育や職業教育の取り組みは行ってい 	<ul style="list-style-type: none"> ・ この分野は就職に関する相談は細やかに実施をされていることが就職率からも推測できます。また、個々に抱える相談や悩みごとなどについても教職員で対応されていることは大いに評価するところです。 ・ 家庭環境において、昨今では様々な環境下の生徒がいる中、個々の対応が予想されませんが、より良い環境づくりをお願いします。 ・ コロナ禍において面談ができなかった中でも保護者との連絡は必要に応じ電話等で適切に連携がなされており大いに評価します。またコロナ感染の収束後は、例年通り面談が行われることを希望します。 ・ 課外活動についてもコロナ感染が収束の後、社団法人熊本美容師会と連携のもと実施を
② 学生相談に関する体制は整備されているか		
③ 学生に対する経済的な支援体制は整備されているか		
④ 学生の健康管理を担う組織体制はあるか		
⑤ 課外活動に対する支援体制は整備されているか		
⑥ 学生の生活環境への支援は行われているか		
⑦ 保護者と適切に連携しているか		
⑧ 卒業生への支援体制はあるか		
⑨ 社会人のニーズを踏まえた教育環境が整備されているか		
⑩ 高校・高等専修学校との連携によるキャリア教育・職業教育の取り組みが行われているか		

るか	る。 ・ 社団法人熊本美容師会のもと、 課外活動を予定している。 ・ 保護者を含めて三者面談を年1 回実施しているものの、今年度は コロナ禍のため実施しなかったこ とにより、保護者連携が若干難し かった。	希望します。
----	---	--------

(基準 6) 教育環境

No.	評価項目 【適切:4、ほぼ適切:3、やや不適切:2、不適切:1】	自己評価	関係者評価
1	施設・設備は、教育上の必要性に十分対応できるよう整備されているか	4	4
2	学内外の実習施設、インターンシップ、海外研修等について十分な教育体制を整備しているか	4	4
3	防災に対する体制は整備されているか	4	4

評価項目	自己評価	学校関係者評価
① 施設・設備は、教育上の必要性に十分対応できるよう整備されているか ② 学内外の実習施設、インターンシップ、海外研修等について十分な教育体制を整備しているか ③ 防災に対する体制は整備されているか	<ul style="list-style-type: none"> ・ 総合的な防災訓練については積極的に実施し取り組んでいる。 ・ 施設・設備は、教育上の必要性に対応できるよう整備している。 ・ AEDを設置しており安全面でも整備している。 ・ 消防法に定められている項目はクリアしている。 ・ インターンシップについては各連携企業の協力のもと実施しており教育体制は整備されている。 ・ 連携企業 との実習内容の摺合せは機能している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 本校の他校にもみられない取り組みである、生徒全員参加によるインターンシップ制度は貴重な経験であるとともに就職にもつながるものです。コロナ禍の中でも対策を講じて継続されることを希望します。 ・ 防災についても避難訓練の実施等今後も継続が必要と思います。また、ハザードマップ等の確認など事前に来る安全対策を今一度確認をお願いしたい。

(基準 7) 学生の受け入れ募集

No.	評価項目 【適切:4、ほぼ適切:3、やや不適切:2、不適切:1】	自己評価	関係者評価
1	学生募集活動は、適正に行われているか	4	4
2	学生募集活動において、教育成果は正確に伝えられているか	4	4
3	学納金は妥当なものとなっているか	4	4

評価項目	自己評価	学校関係者評価
① 学生募集活動は、適正に行われているか ② 学生募集活動において、教育成果は正確に伝えられているか ③ 学納金は妥当なものとなっているか	<ul style="list-style-type: none"> ・ 学校説明会(オープンキャンパス)の実施、ヘアショー、校内外カットコンテストの開催など、学生確保のため最善の努力はしている。 ・ TikTok、Instagram、YouTube 等 SNS での学校のイメージ戦略については、閲覧数からも成果は出ていると考える。 ・ 令和 2 年のホームページリニューアルにて動画を導入したことにより閲覧者が増えていることや、LINE等を活用した展開がオープンキャンパス参加に繋がっている。 ・ 広報費については費用対効果を吟味して、学生募集活動に活かしている。 ・ 美容室が設立した組合立の学校のため、美容室からの紹介の学生も比較的多く入学している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ この分野は SNS の対策を講じて昨今の状況を踏まえタイムリーな情報発信を期待します。ホームページのリニューアルもスマートフォン対応とのこと、閲覧対象を鑑みると良いと思います。 ・ 今年度も高校生参加型のヘアショーの実施が出来なく残念でしたが、今回はカメラ・照明等を駆使し映像を作り、音楽を前面に出せるよう編集したものを SNS で流すというまったく新しいヘアショーになったのではと思います。思い大いに評価します。今後の学生募集の中心となるであろうsnsを意識した新たな取り組みだと思えます。次年度は実施できるよう期待します。 ・ 学納金は九州内の美容学校と比較しても安く設定されておりまた、適正と思います。金額は募集活動にも繋がっていると予想します。

(基準 8) 財務

No.	評価項目 【適切:4、ほぼ適切:3、やや不適切:2、不適切:1】	自己評価	関係者評価
1	中長期的に学校の財務基盤は安定しているといえるか	4	4
2	予算、収支計画は有効かつ妥当なものとなっているか	4	4

3	財務について会計監査が適正に行われているか	4	4
4	財務情報公開の体制整備はできているか	4	4

評価項目	自己評価	学校関係者評価	
① 中長期的に学校の財務基盤は安定しているといえるか ② 予算、収支計画は有効かつ妥当なものとなっているか ③ 財務について会計監査が適正に行われているか ④ 財務情報公開の体制整備はできているか	<ul style="list-style-type: none"> ・ 学校教育活動を安定的かつ継続的に進めるための財務基盤および適正な財務管理はできている。 ・ 協同組合立法にのっとり中央会への財務報告は行っている。 ・ 予算編成、計画立案に関する財務情報はホームページにて公開している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ この分野も明瞭に実施されていると思います。今後も充足率(定員)100%を目指し、健全な財務状況の継続を望みます。 	

(基準 9) 法令等の遵守

No.	評価項目 【適切:4、ほぼ適切:3、やや不適切:2、不適切:1】	自己評価	関係者評価
1	法令、専修学校設置基準等の遵守と適正な運営がなされているか	4	4
2	個人情報に関し、その保護のための対策がとられているか	4	4
3	自己評価の実施と問題点の改善が行われているか	4	4
4	自己評価結果を公開しているか	4	4

評価項目	自己評価	学校関係者評価	
① 法令、専修学校設置基準等の遵守と適正な運営がなされているか ② 個人情報に関し、その保護のための対策がとられているか ③ 自己評価の実施と問題点の改善が行われているか ④ 自己評価結果を公開しているか	<ul style="list-style-type: none"> ・ 専修学校設置基準や関係法令の遵守を徹底した適正な運営をしている。 ・ ホームページで広く一般に自己点検評価報告は公開している。 ・ 専修学校設置基準など関係法令や学内規程を遵守した適正な学校運営は行っている。 ・ 法令順守に関する啓蒙は実施している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ この分野も問題なく実施されていると思います。WEB 環境などセキュリティについては継続し、万全を期すことを希望します。 ・ 自己評価においても実施され特に問題点は見当たらないが、改善が必要な部分は適宜改善を希望します。 	

(基準 10) 社会貢献・地域貢献

No.	評価項目 【適切:4、ほぼ適切:3、やや不適切:2、不適切:1】	自己評価	関係者評価
1	学校の教育資源や施設を活用した社会貢献・地域貢献が行われているか	4	4

2	学生のボランティア活動を奨励、支援しているか	3	3
3	地域に対する公開講座・教育訓練(公共職業訓練等を含む)の受託等を積極的に実施しているか	4	4

評価項目	自己評価	学校関係者評価
① 学校の教育資源や施設を活用した社会貢献・地域貢献が行われているか ② 学生のボランティア活動を奨励、支援しているか ③ 地域に対する公開講座・教育訓練(公共職業訓練等を含む)の受託等を積極的に実施しているか	<ul style="list-style-type: none"> ・ 学生のボランティア活動はコロナ禍のなか奨励できなかった。次年度は状況に応じ奨励したい。 ・ 基本的に、毎日の清掃活動で、郊外及び周辺の清掃活動を実施している。 ・ 企業の新人研修(半期の実践型人材育成システム)を半年間受託している。また、業界に対する教育訓練(公共職業訓練等)の受託等も積極的に実施し、業界の発展にも目を向けている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 地域に根差したサロンを持つ本校なので、引き続きコロナ感染が収束した後は、地域に密接したボランティア活動などを積極的に実施することを期待します。 ・ 企業との協働事業や業界の発展にも寄与されており、今後の継続を希望します。また、ネイル検定試験の認定会場に認定されたことを踏まえ、ネイリストの排出にも寄与されることを期待します。